

駐車場の電気自動車対応は進んでいますか？

業界トップクラスの導入実績 ユアスタンドの EV充電サービス



EV充電器の導入検討が必須となっていきます。

⚡ 2035年ガソリン車販売禁止の方向性、EVラインナップ増加中

2035年までにガソリン車の販売が禁止される方向性で、EVへの需要が急速に高まることが予想されます。各自動車メーカーもEV車種の拡充を進めており、今後の市場はEV比率が高まることが確実です。この流れに対応するため、集合住宅における充電設備の整備は不可欠です。

⚡ 集合住宅でのEV充電設備の標準搭載が進む

東京都では、2025年から新築マンションにおけるEV充電設備の設置が義務化されます。その影響もあり、デベロッパーがEV充電器を標準設備として取り入れます。将来的な資産価値の維持・向上にも寄与し、住民の利便性向上にもつながります。

⚡ EV充電設備補助金の申請のための競争が激化

2024年からは、kw単価（工事費総額÷設置充電器の総出力）が低いものから採択される入札制が導入されております。競争率は年々激化しており、一物件に対する補助額は減少傾向のため、早期の申請が重要です。補助金活用で、100～500万円程度の設置コストを軽減し、集合住宅の価値向上することが可能です。

Yourstand
集合住宅への導入率トップクラス

※令和3年度補正予算事業 充電インフラ整備事業補助金交付実績（2023/12/27公表）より

より詳しく
お問い合わせ



ユアスタンド



<https://yourstand-ev.com/>

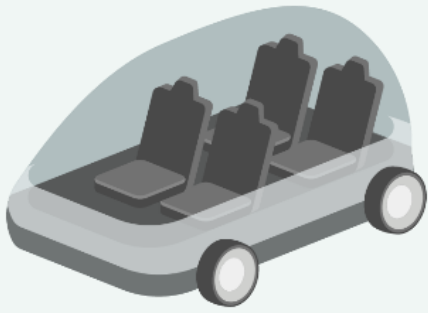


補助金活用の今がチャンス！EV充電器を設置して
将来的な資産価値維持・向上

EV充電サービス オススメポイント

補助金活用で コストダウン可能

補助金の活用で大幅なコストダウンが見込めます。補助金還付後の負担額も充電利用料で長期的に回収可能です。受益者負担を実現できる仕組みがあります。



充電料金は自由

電気代+aの充電料金に設定可能です。充電料金で新たな収益を得られます。
※充電料金はEV充電サービス事業社を通じてお戻し
また充電料金を電気代相当額のみを設定し、他物件より安価な料金設定で差別化も可能です。



予約・決済システム

予約・決済アプリシステムを標準提供しているため、簡単に運用開始可能です。また予約管理により同時予約数を制御し共用部電気量のピーク値上昇を抑えられます。利用者はスマートフォンから簡単に予約・キャッシュレス決済が可能です。



設置概要

設置費用	補助金活用後20万円～ ※設置台数によります。
月額費用	¥0
充電器資産区分	管理組合/オーナー
契約期間	1年間
最大出力	6kw及び3kw対応可
設置数	1口～
EV充電用電気	既設電気空き容量を使用 ※既設空き容量がない場合は容量UPもしくは新規引込になり、電気基本料が発生する場合がございます。

※充電器を無償譲渡後は、破損・故障時の修理費用は有償です。
※既設電気空き容量、設置充電基数、現地状況により新規引込みできない場合がございます。

設置事例



Panasonicコンセントタイプ



高出力6kw充電器タイプ →